

郡上市立八幡中学校 学校だより

令和2年10月29日



# 八中は今



長良川研修

「歩みだす」



能登島研修

「感じよう能登島と仲間」





## 犬山研修 「求め続ける」



日	曜	11月行事等	下校時刻
1	日		
2	月	年度中間の式 会議の日	15:15
3	火	文化の日	
4	水		17:00
5	木	1,2年生集金日	16:00
6	金	後期第1回生徒会	17:00
7	土		
8	日		
9	月	会議の日	15:15
10	火		16:00
11	水	保護者・生徒合同説明会です	16:00
12	木		16:00
13	金	生徒総会 3年進路説明会	16:00
14	土		
15	日		

今年度3年生の集金はもう行いません

16	月	会議の日	15:15
17	火		16:00
18	水		16:00
19	木		16:00
20	金	後期中間テスト	16:00
21	土		
22	日		
23	月	勤労感謝の日	
24	火	会議の日	15:15
25	水		16:00
26	木		16:00
27	金		16:00
28	土		
29	日		
30	月	会議の日	15:15



# 体育祭 2020 「全力～思いをつなぐ、共に高める～」



今年度初めて全校生徒が一堂に会した学校行事。秋空の下、八中魂漲る体育祭でした。

研修を通して、郡上の良さはたくさんの自然に触れあいながら生活していることだとわかりました。昔から川や森を大切にしている、今でもたくさんの人たちが、この郡上を守ってこうとしていることもわかりました。

研修に向けて「きりかえ」を中心としたキャンペーンをやってきて、成長できたことや、キャンペーンでやり切れなかったことを研修で発揮することができたと思います。例えば、鮎の串刺し作業からローテーションの時や、アクティビティでガイドさんの話を聞くとときと楽しく活動するときです。この高まってきたことを、すべての人がすべての場面でできるようにしていくことと、協力することを日常の姿にもつなげて、全力で挑んでいくことをこれからも続けていきたいと思っています。

1年 生徒感想

能登島研修の中、積極的に民宿の方に質問する姿や、水族館で他のお客さんに迷惑がかからないように声をかける姿を見ました。この姿は、スローガンを達成しようという思いからだと思います。積極的に話を聞く姿は、能登島を感じようとしていて、声かけをする姿からは、正しい行動を求め、真の楽しさを求めていると思いました。

研修を終えて、「あいさつ」は今後もつなげていきたいと思いました。この研修の中でも、民宿の方一人ひとりにあいさつをしてる姿、バスを降りるたびに「ありがとうございました」と運転手さんに伝えている姿など、さすが八中生と思ってもらえる姿がたくさんありました。これは日常にもつなげることができます。地域に誇れる八中生になるためにも、あいさつは大切なことだと思います。

2年 生徒感想

私は犬山研修で「あいさつ」や「反応」を大切にすることができました。あいさつでは、城下町の中や、バスの運転手さんなどに自分から進んであいさつができました。反応では、実行委員の話を聞くときに反応したり、班別行動の時に仲間の声にくたえて観光できたりしました。学校の日常生活の中で大切にしていたことを、学校だけでなく、ほかの場所でも大切にできました。

仲間との関わりで感じたことは、いるといないでは全然違うということです。一人で人生ゲームをやってもつまらないけれど、仲間とやると難しいものも楽しいと思えて、すごく大切な存在だと思いました。また、仲間の楽しそうな姿を見ると、自然と自分も楽しくなるから、仲間との関わりで仲間の大切さを感じられました。

3年 生徒感想

□ 1 1月に予定していました合唱祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。その代わりに、12月に文化センターで合唱録音会を行います。

□ 保護者の皆様にお越しいただくことはできませんが、後日ケーブルテレビで放映していただきますので、よろしく願いいたします。